

# オープンフォレスト

自然を感じる探訪へ

## 庭

を観光資源とする  
ガーデンツーリズム  
は、個人住宅や施設の庭、コミュニティーエリアなどを公開する「オープンガーデン」の考えに基づいています。

一方で、里山の風景を庭と捉える「みよし野ガーデン里山探訪」は、平地林（ヤマ）を中心とした自然を感じる「オープンフォレスト」と、日本農業遺産に認定された農業を感じる「オープンファーム」を軸にして、三芳町オリジナルの計画を提起しています。

## オープンフォレスト

堆肥のための落ち葉や、燃料となる薪を手に入れる目的で形成した平地林（ヤマ）は、各家々と近隣、地域が一体となって作り上げられた、まさに「雑木の庭」。その「庭」を歩き、草花や生き物たちを五感で感じて癒しを求めるオープンフォレスト探訪は、町の新しい魅力を見つけるきっかけになります。



～白と緑のじゅうたん～

### そばの花畑

(みよし花街道)

**DATA**

住所：三芳町北永井 33-3  
 時期：6月頃、9・10月頃  
 アクセス：ライフバス『三協前』下車 徒歩8分

MAP 

遊休農地対策のため、平成7年に蕎麦の栽培をスタートしました。収穫した蕎麦はそばの実・そば粉に加工し、地元や全国の蕎麦屋さんで使用されます。蕎麦は白い可憐な花が一面咲き誇ります。夜には雪明りのような幻想的な景色が楽しめます。

～木々と草花の癒し～

## 令和の森公園



### DATA

住所：三芳町藤久保 1112-1 他  
 時期：3月頃（キンラン）  
 アクセス：ライフバス『三芳役場』下車



## せせらぎ水辺広場

4/29(祝・金)に水辺のエリアがオープン。晴れた日には子どもたちが水遊びを楽しんでいます。

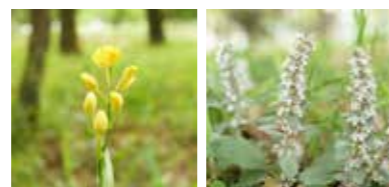


都市近郊における貴重な緑、花が多く整備され、散策、レクリエーションなど、多くの方が親しむ場所です。

園内の緑のトラスト保全第14号地（平成27年度指定）は、江戸時代から継承されてきた雑木の庭である平地林（ヤマ）を後世に継承するため公有地化され、平成30年度から一般公開しています。

### 見どころ

里山から続く生態系  
キンランなどの希少な花



## 今後の“令和の森公園”

※画像はイメージです。

### アスレチック

今年度内に緑地公園パーベキュー場付近に設置予定。



### ドッグラン

役場第3駐車場の奥（東側）に設置工事中。



### 築山

せせらぎ水辺広場の噴水奥（淑徳大学側）に設置工事中。



## 自然の中を歩くと体にいい!?



踏みしめる大地、眼前に広がる緑の森、爽やかな森の香は心と身体をリラックスさせてくれます。このような自然の恵にも科学的背景があります。

歩く時に地面を蹴る刺激は体幹刺激と呼ばれる脊髄から脳に伝わり脳の血流量を増やします。歩きながら新しい思考が生まれ

埼玉セントラル病院  
丸山直記 院長

ることがありますね。

緑は虹の真ん中の色で最も見やすく目に優しい色なのです。

樹木の香り成分はフィトンチッドと呼ばれリラックスをもたらします。匂いの信号は嗅覚を通じて脳の情動や気持ちに影響を与え、そして記憶を司る海馬にも影響を与えます。高齢者の胸元にアロマを付けると転倒が減るという研究もあります。

こんな科学的背景を知ると自然を楽しむことが更に楽しくなります。

～清水湧くオアシス～

## こぶしの里



### DATA

住所：三芳町竹間沢 1081-1  
 時期：5月下旬～6月上旬（はたる）  
 アクセス：ライフバス『大日本印刷前』下車徒歩17分



斜面林の中に清水が湧く、美しい公園。春には林下に多くの植物が花を咲かせます。

昭和40年代まで見られたはたるの飛翔を懐かしむ有志により平成14年に竹間沢はたる育成会が発足。現在、30名の会員が在籍し、里山の景色を後世に伝えるため取り組んでいます。また、竹間沢小学校の児童と一緒に放流し、郷土愛を育んでいます。

### 見どころ

斜面林の中に水が流れる光景  
 はたるが飛び交う光景  
 こぶしやニリンソウをはじめ四季折々の草花が咲く光景。

